



現代の文学=1

谷崎潤一郎集



瘋癲老人日記

鍵

春琴抄

武州公秘話

出

母を戀ふる記

河出書房新社

現代の文学 1 谷崎潤一郎集



© 1963

責任編集

川端康成 丹羽文雄
円地文子 井上靖
松本清張 三島由紀夫

昭和38年9月1日 初版印刷

昭和38年9月5日 初版発行

定価 390円

著 者 谷崎潤一郎
発行者 河出孝雄
印刷者 高橋武夫
装 幀 原弘(N.D.C)

印刷・大日本印刷株式会社
本文用紙・本州製紙株式会社
面 貼・神崎製紙(ミラーコート)
同 納 入・東邦紙業株式会社
クロース・日本クロース工業株式会社
同 納 入・株式会社小島洋紙店

発行所 東京都千代田区 株式会社 河出書房新社
神田小川町三の八

電話東京(291) 3721~7
振替口座 東京 10802

製 本・小高製本

落丁本・乱丁本はお取替いたします

目次

瘋癲老人日記	三
鍵	一九
春 琴 抄	二〇一
武州公秘話	二四五
卍 (まんじ)	二四九
母を戀ふる記	四七三

年 解

譜 說

十 返

肇 五二

挿画 東郷青児
写真 三木 淳

四九

谷崎潤一郎集

瘋癲老人日記

十六日。……夜新宿ノ第一劇場夜ノ部ヲ見ニ行ク。出シ物ハ「恩讐の彼方へ」「彦市ばなし」「助六曲輪菊」デアルガ他ノモノハ見ズ、助六ダケガ目的デアル。勘彌ノ助六デハ物足りナイガ、訥升ガ揚巻ヲスルト云フノデ、ソレガドンナニ美シイカト思ヒ、助六ヨリモ揚巻ノ方ニ惹カレタノデアル。婆サント颯子ト同伴。淨吉モ會社カラ直接驅ケツケル。助六ノ芝居ヲ知ツテキルノハ予ト婆サンダケ。颯子ハ知ラナイ。婆サンモ團十郎ノハ見タコトガアルカモ知レナイガ、記憶ガナイ。先々代ノ羽左衛門ノハ一度力二度見タト云フ。團十郎ノヲハツキルト見テキルノハ予一人デアル。アレハ明治三十年前後、十三四ノ頃ダツタト思フ。團十郎ノ助六ハコノ時ガ最後デ、三十六年ニハ死ンデキル。揚巻ハ先代歌右衛門、ソノ時ハマダ福助ト云ツテキタ。意休ハ福助ノ父ノ芝翫デアツタ。予ノ家ガ本所割下水ニアツタ時代デ、兩國廣小路ノ、アレハ何ト云ツタツケナ、何トカ云フ有名ナ繪草紙屋ノ店頭ニ助六ト意休ト揚巻ノ三枚續キノ錦繪ガ掲ゲテアツタノヲ今モ忘レナイ。

予ガ羽左衛門ノ助六ヲ見タ時ハ、意休ガ先代中車、揚巻

ガヤハリ昔ノ福助、當時ノ歌右衛門ダツタト思フ。何デモ冬ノ寒イ日デ、羽左衛門ハ熱ガ四十度近クモアツタニ拘ラズ、ブルブル震ヘナガラ水入リヲシタ。カンペラ門兵衛ハ特ニ淺草ノ宮戸座カラ中村勘五郎ガ買ハレテ來テ演ジタガ、コレガ妙ニ印象ニ殘ツテキル。兎ニ角予ハ助六ノ芝居ガ好キナノデ、助六ガ出ルト聞クト、勘彌ノデモ見ニ行キタクナル。況ンヤ御晶屑ノ訥升ガ見ラレルニ於テヲヤ。

勘彌ノ助六ハ初役デアラウガ、ヤハリドウモ感心出來ナイ。勘彌ニ限ラズ、近頃ノ助六ハ皆脚ニタイツヲ穿ク。時々タイツニ皺ガ寄ツタリシテキル。コレハ甚ダ感興ヲ殺グ。アレハ是非素脚ニ白粉ヲ塗ツテ貰ヒタイ。

訥升ノ揚巻ハ十分満足シタ。コレダケデモ來タ甲斐ガアルト思ツタ。福助時代ノ昔ノ歌右衛門ハイザ知ラズ、近頃コンナ美シイ揚巻ヲ見タコトハナイ。イツタイ予ニハ *Pederasty* ノ趣味ハナイノダガ、最近不思議ニ歌舞伎俳優ノ若イ女形ニ性的魅力ヲ感ズルヤウニナツタ。ソレモ素顏デハ駄目ダ。女装シタ舞臺ノ上ノ姿デナケレバ駄目ダ。サウヘ、ソレデ思ヒ出シタガ、予ニモ全然ベデラステイーノ趣味ガナイトハ云ヘナイカモシレナイ。

若イ時ニタツタ一遍ダケ奇怪ナ經驗ヲシタコトガアル。

昔新派ニ若山千鳥ト云フ美少年ノ女形ガキタ。山崎長之輔ノ一座ニ屬シ中洲ノ真砂座ニ出テキタガ、ヤ、老イテ

カラハ六代目ノ面差おもてざしニ似テキタ先代嵐芳三郎ノ相手役トシテ宮戸座ニ出テキタ。老イタト云ツテモ三十ソコノデナホ美シカツタガ、見タトコロ年増女ト云フ感じデ、トテモ男性トハ思ヘナカツタ。真砂座時代紅葉山人ノ「夏小袖」ノオ嬢サンニナツタ時、予ハ特ニ彼女、デハナイ彼ニ魅惑サレタ。何トカ出来タラ一夕彼ヲオ座敷ヘ呼び、舞臺デ見タ通りノ女装ヲサセテ、チヨツトデモイ、カラ一緒ニ寝テミタイ。冗談ニソシナコトヲ云ツタラ、オ望ミナラサセテアゲマスと云ツテクレタ或ル待合ノ女将ガキタ。ソシテ圖ラズモ予ノ希望ハ叶ヘラレタガ、首尾ヨク同食シ、事ヲ行フニ至ツテモ、普通ノ藝妓ト普通ノ方法デ行ツテキルノト異ルトコロハナカツタ。ツマリ彼ハ最後マデ男子デアアルコトヲ相手ニ感じサセズ、女性ニナリ切ツテキタ。鬢ヲツケタマ、舟底形ノ枕ニ寝、暗イ部屋ノ褥しとねノ中デ、友禅ノ長襦袢ヲ着テノコトデハアルガ、實ニ異常ナ技巧ヲ持ツテキタモノデ、マコトニ不思議ナ経験デアツタ。斷ツテオクガ彼ハ所謂 Hermaphrodite デハナイ、立派ニ男性ノ器具ヲ備ヘテキタ。タゞ技巧ヲ以テソレヲ感知セシメナカツタノデアアル。

ダガ如何ニ技巧ガ巧妙デアツテモ、モト／＼予ノ趣味デハナカツタノデ、タツタ一遍好奇心ヲ満足サセタゞケデ、ソレキリ同性ト関係シタコトハナカツタ。然ルニ七十七歳ノ今日ニナリ、既ニ左様ナ能力ヲ喪失シタ状態ニナツ

テカラ、男装ノ麗人ナラヌ女装ノ美少年ニ魅力ヲ感じ出シタノハナゼカ。青年時代ノ若山千鳥ノ記憶ガ今ニ及ンデ魅まよツテ来タノカ。ドウモサウデハナイラシイ。ソレヨリ何カ不能ニナツタ老人ノ性生活——不能ニナツテモ或ル種ノ性生活ハアルノダ——ト関係ガアルラシイ。……

今日ハ手ガ疲レタ。コレデ止メル。

十七日。昨日ノアトヲモウ少シ續ケル。入海中デ雨モ降ツテキタノニ、昨夜ハナカナカ暑カツタ。尤モ劇場内ハ冷房シテキタガ、コノ冷房ガ予ニハ禁物ナノダ。オ蔭デ左手ノ神經痛ガ一層痛ミ、皮膚感覺ノ麻痺モ激シクナル。イツモハ手頸カラ指ノ先マデガ疾患部ナノデアアルガ、手頸カラ上、肘ノ関節マデガ痛ミ、時ニハ肘ヲ越エテ肩ノ邊マデ波及シタ。

「ソレ御覽ナサイナ、ダカラ云ハナイコツチャナイ。何モソシナ思ヒヲシテマデ見ニ来ルコトハナイヂヤアリマセンカ」

ト婆サンガ云ツタ。

「コンナ二流芝居」

「イヤサウ云ツタモンデモナイサ。己ハアノ揚卷ノ顔ヲ見テルダケデモイクラカ痛ミヲ忘レルンダ」

予ハ婆サンニ寤たふメラレテ一層依怙いこ地ニナツタ。ソノ癖手

ノ冷エ方ハマス、激シカツタ。紗^{しや}ノ夏羽織ニポーラーノ單衣^{ひとえ}、紹^{しやう}ノ長襦袢ヲ着テ、シカモ左ノ手ニハ鼠ノ毛糸ノ手袋ヲ簍^{はし}メ、白金懷爐ヲハンケチニ包ンデ握ツテキタ。

「デモ訥升ハホントニ綺麗ダワ。老爺^{ぢやい}チヤンガア、仰ツシヤルノモ無理ナイワ」
ト颯子ガ云ツタ。

「君……」

ト云ヒカケテオ前ト云ヒ直シ、
「オ前ニモ面白ガ分ルカネ」
ト淨吉ガ云ツタ。

「巧イ拙イハ分ラナイケレド、顔ヤ姿ノ綺麗サニハ感心スルワ。老爺チヤン、明日晝ノ部ヲ見ニイラツシヤラナイ? 『河庄』ノ小春ガ又キツトイ、ワ。御覽ニナルナラ明日ニナスツタラ。先ニ行クホド暑クナリマス」

正直ノトコロ、予ハ手ノ痛サニ閉口シテ晝ノ部ヲ見ルノハ止メヨウカト思ツテキタノダガ、婆サンニ窘メラレタノデ却ツテ依怙地ニナリ、痛イノヲ怵ヘテ明日ノ晝ニ又来ヨウカト思ツテキタノダツタ。颯子ハ予ノサウ云フ氣持ヲ實ニ早ク見テ取ル。颯子ガ婆サンニオ覺エノ惡イノハ、コンナ場合、婆サンヲ無視シテ予ノ氣持ヲ迎ヘヨウトスルカラナノダ。彼女モ訥升ガ好キナノデハアラウガ、或ハ治兵衛ノ團子ノ方ニヨリ興味ガアルノカモ知レ

ナイ。……………

今日ノ晝ノ部「河庄」ノ場ハ午後二時開演三時二十分頃ハネル。今日ハ炎天デ昨日ヨリ一層暑イ。車内ノ暑サモ思ヒヤラレルガ、冷房ガヒトシホ厳シイニ違ヒナク、手ノ痛サノ方ガ心配デアル。昨夜ハ夜デヨカツタケレドモ、コレカラダト時間ガ時間ダカラ、必ズドコカデデモ隊ニ打ツカリマス、米國大使館ト國會議事堂ト南平臺ヲ結ブ線ヲドコカデ横切ラナケレバナリマセン、ソノ積リデ早目ニオ出カケニナツテ下サイト、運轉手ガ云フ。已ムヲ得ズ一時ニ出カケル。今日ハ三人デ淨吉ハ缺席。幸ヒ大シタ妨害モナク到着。マダ段四郎ノ「悪太郎」ガ濟ンデキナイ。ソレハ見ナイデ食堂ニ這入リト休ミスル。皆ガ飲ムノデ予モアイスクリームヲ注文シタガ、婆サンニ止メラレル。「河庄」ハ小春訥升、治兵衛團子、孫右衛門猿之助、女房オ庄宗十郎、多兵衛團之助等々デアル。昔先代鴈治郎ガ新富座デコレヲ出シタ時ノコトヲ思ヒ出ス。アノ時ノ孫右衛門ハコノ猿之助ノ父段四郎、小春ハ先代梅幸デアツタ。團子ノ治兵衛ハ如何ニモ一生懸命デ、全力ヲ盡シテキルコトハ認メラレルガ、餘リ一生懸命過ギ、緊張シ過ギテコチ、ニナツテキル。尤モアノ若サデアノ大役ヲスルノデアルカラ無理モナイ。努力ニ免ジテ将来ノ大成ヲ祈ルノミデアル。同ジ大役デモ大阪ノモノデナク、江戸ノモノヲ選ンダ方ガヨカツタト

思フ。訥升ハ今日モ綺麗デアツタガ、揚卷ノ方ガヨカツタ氣ガスル。後ニ「権三と助十」ガアツタガ見残シテ出ル。

「コ、マデ来タンダカラチョツト伊勢丹へ寄ラウ」

ト、婆サンノ反對ヲ豫期シテ云フト、

「又冷房デモイ、ンデスカ、コノ暑イノニ早クオ帰リニナツタラドウ」

ト果シテ云フ。

「コノ通り」

ト、予ハ持ツテキルスネークウツドノステツキノ石突^{いづき}ヲ示シ、

「コ、ントコロガ取レチマツタンダヨ。ドウ云フモンカステツキノ石突ハメツタニ長持チシナイモンダネ。必ズ二三年デ取レチマフネ。伊勢丹ノ特選賣場へ行ツタラ何かシラ見ツカルダラウ」

實ハ外ニ少シ考ガアツタンダガ、ソナナコトハ口ニシナカツタ。

「野村サン、帰リモデモハ大丈夫カシラ」

「エ、大丈夫ダト思ヒマス」

運轉手ノ説ニ依ルト、今日ハ全學連ノ反主流派ノデモダサウデ、二時カラ日比谷ニ集リ、主トシテ國會警視廳邊ヲ襲フラシイノデ、ソレニ打ツカラナイヤウニスレバ、ト云フ。紳士用ノ特選賣場ハ三階ダツタガ、生憎好

マシイステツキハナカツタ。ツイデニ見テ行カウト、二階ノ婦人物ノ特選賣場ヲ覗ク。全館中元賣リ出シノ最中デ、相當ニ難踏シテキル。サンマーイタリアンフアツシヨノ陳列ガアツテ、有名ナデザイナノデザインニ依ルイタリー好ミノオートクチュールノ服ガ澤山飾ラレテキル。颯子ハ、

「マア素敵！」

ヲ連發シテ容易ニ動かウトシナイ。颯子ノタメニカルダシノ絹ノネツカチーフヲ買ツテヤル。三千円ホドデア

ル。「コンナノトテモ欲シインダケレド、オ高クツテ手ガ出ナイワ」

ト、奥太利製ラシイページユノスウェードノ、口金ニサファイヤノイミテーションラシイ石ガ這入ツテキルハンドバッグノ前デ、颯子ハ頻リニ嘆聲ヲ發シテキル。定價ハ二萬何千円デア

ル。「淨吉ニ買ハセルサ、ソレクラキナモン」

「駄目ヨ、彼ハケチダカラ」

婆サンハ黙ツテ何モ云ハナイ。

「モウ五時ダネ、オ婆チヤン、コレカラ銀座へ出テ晩飯ヲ喰ツテ帰ラウチヤナイカ」

「銀座ノドコヘ」

「濱作へ行カウヨ、コノ間カラ鰻ガ喰ヒタクツテ仕様ガ

ナインダ」

颯子ヲ呼ンデ演作ニ電話サセ、カウンターノ席ヲ三四人分取ツテオイト貰フ。六時ニ行クカラ浄吉モ来ラレタラ来ルヤウニ云ハセル。野村曰ク、デモハ夜遅クマデ續キ、霞ヶ関カラ銀座へ出テ十時ニ解散スル、今カラ演作ヘイラツシヤレバ、八時迄ニハ帰レマスカラ大丈夫デス、但シ少シ遠廻リシテ市ヶ谷見附カラ九段ヲ経、八重洲口へ出テ行ケバ、デモニ打ツカル恐レハナイト思ヒマス、ト云フ。……

十八日。昨日ノ續キ。豫定通り六時演作着。浄吉ノ方ガ先ニ来テキル。婆サン、予、颯子、浄吉ト云フ順ニ腰カケル。浄吉夫婦ハビール、予等ハ番茶ヲタムブラーニ入レテ貰フ。突キ出シニ予等ハ瀧川ドウフ、浄吉ハ枝豆、颯子ハモヅク。予ハ瀧川ドウフノ他ニ晒シ鯨ノ白味噌和ヘガ欲シクナツテ追加スル。刺身ハ鯛ノ薄ヅクリ二人前、鰻ノ梅肉二人前。鯛ハ婆サント浄吉、梅肉ハ予ト颯子デアル。焼キ物ハ予一人ダケガ鰻ノ附焼、他ノ三人ハ鮎ノ鹽焼、吸物ハ四人共早松ノ土瓶蒸シ、外ニ茄子ノ鴨焼。

「マダ何カ喰ツテモイ、ナ」

「冗談チャナイ、ソレデ足リナインデスカ」

「足リナイコトハナインダガ、コ、へ来ルト関西ノモノ

ガ戀シクナルンダ」

「グジノ一ト鹽ガアリマスゼ」

ト浄吉ガ云フ。

「オ爺チャン、コレ召シ上ツテ下サラナイ？」

颯子ノ前ニ鰻ガソツクリ残ツテキル。彼女ハ残リヲ予ニ食ベサセル積リデ、ホンノ一片カ二片食ベタマケデア。實ヲ云フト予モ彼女ノ喰ヒ残シガ廻ツテ来ルコトヲ予期シテ——或ハソレガ今夜ノ目的デ——コ、へ来タノカモ知レナイ。

「困ツタナ、僕ハトウニ食ベチャツタンデ、梅肉ヲ下ゲテ行ツチャツタンダ」

「梅肉ダツテコ、ニアルワ」

ト、颯子ハ鰻ト一緒ニ自分ノ梅肉ヲ廻シテヨコシナガラ、

「梅肉ダケ別ニ取リマセウカ」

「ソレニハ及バナイ、コレデ結構」

颯子ハタツタ二片ダケシカ食ベナイノニ、梅肉ガワリニ穢ラシク喰ヒ荒サレテキル。女ヲシクナイ食ベ方デア。或ハコレモワザトデハナイカト思フ。

「コ、ニ鮎ノ腸モ取ツトキマシタヨ」

ト、婆サンガ云フ。婆サンハ焼鮎ノ骨ヲ綺麗ニ抜クノガ得意ナノデア。彼女ハ頭ト骨ト尾ト皿ノ一方ニ片寄せテ、身ヲ一片モ残サズニ猫ガ舐メタヤウニ食ベル。ソ

シテ予ノタメニ腸ダケヲ残シテオクノガ習慣ニナツテキル。

「ワタクシノモゴザイマス」

ト、颯子ガ云フ。

「ワタクシハオ魚ヲ食ベルノガ下手デスカラ、オ婆チヤンノヤウニ綺麗デハゴザイマセンケレド」

颯子ノ鮎ノ残骸ハ成ル程マコトニキタナラシイ。梅肉以上ニ喰ヒ散ラサレテキル。コレモ意味ガナクハナイヤウニ予ニハ取レル。

食事中ノ雑談ニ、浄吉ガ二三日中ニ札幌へ出張スルカモ知レナイト云フ。滞在ハ一週間ノ豫定ダガ、来ルナラ一緒ニ来テモイ、ト云フ。颯子ハ考ヘテ、北海道ノ夏ヲ見タイト思ツタシタケレド、今度ハ止メルワ、二十日ニ春久サンニ誘ハレテボクシングニ行ク約束シチヤツタモンダカラ、ト云フ。浄吉ハサウカト云ツタキリ、強ヒテ来イトモ云ハナイ。七時半頃帰宅。

十八日朝経助ガ學校ニ、浄吉ガ會社ニ出テ行ツタ後、庭ヲ散歩シテ四阿^{しやうあ}ニ休ム。四阿マデ三十メートル餘デア^アルガ、コノトコロ日々脚ノ運動ガ不自由サヲ加ヘ、今日ハ昨日ヨリモ一層歩キニクイ。入梅中ハ湿氣ガ多イノデソノセキモアルガ、去年ノ入梅中ハコンナデハナカツタ。手ノヤウナ痛ミヤ冷感ハナイガ、何トモ不思議ニ重ミガカ、リ、モツレルヤウニナル。ソノ重ミハ膝頭ニ来

ルコトモアリ、足ノ甲ヤ足ノ裏ニ来ルコトモアリ、日ニヨツテ違フ。醫師ノ意見モマチ^くデア^アル。往年ノ輕微ナ腦溢血ノ痕跡ガマダ残ツテキ、腦中樞ニ僅カナ變化ガアルノデ、ソレガ脚ニ影響シテキルノダトモ云ヒ、又レントゲンデ検ベテミルト頸椎ト腰椎トガ曲ツテキルカラデアルトモ云フ。ソノ頸椎ヤ腰椎ヲ矯正スルニハ寢臺ヲ斜面ニシタ上ニ寢テ首ヲ上方ニ吊リ上ゲタリ、腰ニギブスデコルセツト作り、當分ソレヲ節メル必要ガアルトモ云フ。予ハトテモソナ窮屈ナ姿勢ニハ耐ヘラレナイノデ、コノマ、デ我慢シテキル。シカシ歩キニク、テモ、毎日少シツ、デモ歩カナケレバイケナイ。歩カズニキルト、今ニ本當ニ歩ケナクナリマスト嚇カサレテキル。時々ヨロケテ倒レサウニナルノデ、寒竹ノステツキヲ衝イテルガ、大概颯子カ看護婦カ誰カマツイテ来ル。今朝ハ颯子デア^アル。

「颯子、コレ」

四阿^{しやうあ}デ休ンダ時、予ハ袂カラ小サクタ、シタ札束ヲ取り出シテ手ニ握ラセル。

「何デスノ、コレ？」

「二萬五千円アル、昨日ノハンドバッグヲ買ツタライ、」
「ドウモ濟ミマセン」

颯子ハ急イデブラウスノ内側ヘ札束ヲ放リ込ム。

「ダケドアレヲ提ゲテ歩イタラ、僕ガ買ツチャツタンダ

ト、婆サンガ感ヅキヤシナイカナ」

「オ婆チヤンハアノ時見テイラツシヤラナカツタワ、ド
ン／＼歩イテ先ノ方へ行ツテラツシヤイマシタワ」
ヤツバリサウダツタナト予モ思フ。

十九日。日曜デアルニモ拘ラズ、浄吉ガ午後羽田カラ立
ツ。颯子モスグ後カラヒルマンデ出カケル。颯子ノ運轉
デハ危ナガツテ家ノ者ハメツタニ乗ラナイ。自然彼女ノ
專用ニナツテキル。彼女ハ夫ヲ見送リニ行クノデハナ
イ。スカラ座ヘアラン・ドロンノ「太陽ガイツバイ」ヲ
見ニ行クノデアル。今日モ多分春久ト一緒ラシイ。経助
ガヒトリ家デシヨンボリシテキル。今日辻堂カラ陸子ガ
子供達ヲ連レテ来ルノデ、ソレヲ心待チニシテキルラシ
イ。

午後一時過ギ杉田氏来診。コレハ子ガアマリ痛ガルノ
デ、鬼モ角モト佐々木看護婦ガ心配シテ電話シタノデア
ル。東大梶浦内科ノ診断デハ、今日デハ脳中枢ノ病巣ハ
殆ドヨクナツテキル。ソレニ痛ミガアルト云フノハ脳ノ
方ノ病氣デハナイ。僕麻質性モシクハ神経痛ノ如キモノ
ニ變化シテキル證據デアルト云フ。杉田氏ノ意見デ、整
形外科ノ方へ行ツテ見テ貰ツタラト云フノデ、先日虎ノ

門病院デレントゲンヲ撮ツタノデアルガ、頸椎ノ邊ニ曇
リガアルシ、手ノ痛ミガソソナニ激シイノナラ、事ニ依
ルト癌カモ知レナイト嚇カサレテ、頸椎ノ斷層寫眞迄モ
撮ラセタリシタ。幸ヒニシテ癌デハナカツタガ、頸骨ノ
六番目ト七番目ガ變形シテキルト云フ。腰椎モ變形シテ
キルガ、コノ方ハ預程デナイト云フ。手ガ痛ンダリ麻痺
シタリスルノハソノセキデアルカラ、ソレヲ直スニハ滑
リヤスイ板ヲ作ツテ下ニ滑車ヲ入レ、三十度クラキノ傾
斜面ニシ、最初ハ朝夕十五分間グラキソノ上ニ寝、グリ
ンソン氏式シユリングト称スルモノ（自分ノ首ノ寸法ニ
合ハセテ特ニ醫療器械屋ニ作ラセル一種ノ首吊り器）ニ
首ヲ入レ、體ノ重ミデ頸ガ引ツ張り上ゲラレルヤウニス
ル。ソノ時間ト回数トヲダン／＼ニ殖ヤスヤウニシテ二
三ヶ月モ續ケレバヨクナルダラウトノ事。コノ暑イノ
ニ、予ハトテモソソナコトヲスル氣ハナカツタガ、外ニ
コレト云フ治療法モナイカラ、マアヤツテゴランナサイ
ト杉田氏ハス、メル。スルカドウカ分ラナイガ、大工ヲ
呼ンデ滑リ臺ト滑車ヲ作ラセ、醫療器械屋ヲ招イテ首ノ
寸法ヲ測ツテ貰フコトニスル。

二時頃陸子ガ来ル。子供ヲ二人連レテキル。長男ハ野球
カ何カニ出カケタサウデ来ナイ。秋子ト夏二ハ早速経助
ノ部屋へ行ツテキル様子。三人デ動物園へ行ク計畫ラシ
イ。陸子ハ予ニチヨツト挨拶シタキリ、茶ノ間デ婆サン

ト何カ頻リニ話シ込シデキル。イツモノコトデ珍シクモナイ。

今日ハ外ニ書クコトモナイカラ、コンナ時ニ少シ心ニアルコトヲ記シテミル。

老年ニナルト誰デモサウカモ知レナイガ、近頃予ハ一日トシテ自分ノ死ノコトヲ考ヘナイ日ハナイ。尤モ予ノ場合ハ近頃ドコロデハナイ。随分古ク、二十臺グラキカラダガ、近頃殊ニ甚シクナツタ。「今日己ハ死スンデヤナイカナ」ト、日ニ二三度ハ考ヘル。ソレハ必ズシモ恐怖ヲ伴ハナイ。若イ時ハ非常ナ恐怖感ヲ伴ツタガ、今デハソレガ幾分楽シクサヘアル。ソノ代リ、自分ノ死ヌ時ヤ死後ノ光景ヲ微ニ入り細ニ互ツテ空想スル。告別式ハ青山齋場ナドヘ持ツテ行カナイデ、コノ家ノ庭ニ面シタ十疊ノ間ニ棺ヲ安置スル。サウスレバ會葬者ハ表門カラ中門ヲ通ツテ飛石傳ヒニ焼香ニ来ルノニ便利デアル。笙篳篥ノヤウナモノヲ鳴ラサレルノハ迷惑ダケレドモ、誰カ一人、富山清琴ノヤウナ人ニ「残月」ヲ彈イテ貰フ。

磯邊ノ松ニ葉隠レテ、沖ノ方ヘト入ル月ノ、

光ヤ夢ノ世ヲ早ウ、覺メテ真如ノ明ラケキ、月ノ都ニ住ムヤラン。……

ト、清琴ノ聲デ唄ツテキルノガ聞エテ来ルヤウナ。モウ死ンデキル筈ダガ、死ンデモ聞エテ来ルヤウナ氣ガスル。婆サンノ泣ク聲モ聞エル。五子モ陸子モ予トハ反リ

ガ合ハナイデ喧嘩バカリシテキタガ、ヤハリ聲ヲ挙ゲテ泣ク。颯子ハキツト平氣ダラウナ。ソレトモ案外泣クカ知ラ。セメテ真似グラキハシテミセルカ知ラ。死ニ顔ハドンナ顔ニナルダラウカ。ナルベク今ノ程度ニハ太ツテキテ貰ヒタイナ。少シ憎體ニ見エルクラキニ。……

「オ爺チヤン、……」

コ、マデ書イタラ、不意ニ婆サンガ陸子ヲ連レテ這人ツテ来タ。

「陸子ガ何カオ爺チヤンニオ願ヒガアルンデスツテ」
陸子ノオ願ヒト云フノハカウデアル。長男ノ力ガ、マダ大學ノ二年生デ早過ギルノダケレドモ、戀人ガ出来テ結婚サセテクレト云フノデ、許スコトニシタ、ガ、若イ二人ヲアパートナドニ別居サセテオクノハ不安デアルカラ、力ガ卒業シテ就職スルマデハ手許ニオイテ夫婦生活ヲサセヨウト思フ。サウナルト今ノ辻堂ノ家ハアマリニ狭イ。ソレデナクテモ陸子夫婦ニ子供ガ三人デ、狭過ギテ困ツテキタ。ソコヘ嫁ガ来レバ、イヅレ赤ン坊モ生レル。ツイテハコノ際今少シ廣クデ近代の様式ノ家ニ移リタイ。同ジ辻堂ノ中デ五六丁離レタ所ニオ詔ヘ向キノ家屋ガ一軒賣リ物ニ出タノデ、何トカシテソレヲ買ヒタイノダガ、ソレニハ金ガ二三百萬足りナイ。百萬グラキハドウニカナルガ、ソレ以上ハ目下ノトコロ工合ガ悪い。勿論ソレヲオ爺チヤンニ出シテ下サイナンテ云フンデヤ

ナイ。銀行デ借リルツモリデアルガ、差當リソノ利息ダケニ萬田ホド助ケテモラヘマイカ。ソレモ来年中ニハオ返シシマス云フ。

「株ヲ持ツテル筈デヤナイカ、アレヲ賣ル譯ニ行カナイノカ」

「アレヲ賣ツタラ、ソレコソアタシタチ一文ナシニナツチャフワ」

「サウヨホントニ、アレダケハ手ヲツケナイ方ガイ、ヨ」

ト、婆サンガ助ケ舟ヲ出ス。

「エ、何カノ時ノ用心ニアレハ取ツトク積リナノ」

「何云ツテルンダイ、オ前ノ亭主ハマダ四十臺デヤナイカ。今ノ若サデソナ意氣地ノナイコトデドウスル」

「陸子ハ嫁ニ行ツテカラ今マデ一度モコンナ話ヲ持ツテ来タコトハアリマセン。今度始メテナンデス。聴イテオヤリニナツタライカ」

「二萬田ト云フケレドモ、三月経ツテ利息ガ拂ヘナカッタラドウスル」

「マアソノ時ハソノ時ノコトニシテ」

「ソレデヤ際限ガナイカラ困ルナ」

「銚田サンダツテ必ズ御迷惑ハカケマセン、グズ／＼シテルト賣レチマフカラ一時助ケテイタゞキタイト云ツテルンデス」

「利息ノ金グラキ、オ婆チヤンドウニカナラナイノカ」
「アタシニ出サセルナンテ、ヒドイワ。蠅子ニハヒルマシヲ買ツテオヤリニナルノニ」

サウ云ハレタノガグツト来テ、予ハハツキリト斷ル決心ガツイタ。却ツテ氣持ガサバ／＼シタ。

「マア考ヘテオクコトニシヨウ」

「今日御返事ガイタゞケナインデスカ」

「コノトコロイロ／＼ト出錢ガ多クツテネ」

ブツ／＼云ヒナガラ二人ハ出テ行ツタ。

飛ンダトコロニ邪魔ガ這入ツテ腰ヲ折ラレタ。サツキノ話ヲモウ少シ續ケル。

五十臺クラキマデハ死ノ豫感ガ何ニモ増シテ恐シカツタガ、今デハソソナコトハナイ。モハヤ人生ニ疲レタ、トデモ云フノダラウカ、イツ死ンデモイ、氣ガシテキル。

先日虎ノ門病院デ斷層寫真ヲ撮ラレタ時、癌カモ知レナイト云ハレテ附添ノ婆サンヤ看護婦ハ色ヲ失ツタヤウデアルガ、予ハマツタク平氣ダツタ。コンナニモ平氣デキラレルノガ意外ダツタ。長イ／＼人生モコレデイヨ／＼終ルノカナト、イクラカホツトシタクラキダツタ。ダカラ生ニ執着スル氣ハ少シモナイガ、デモ生キテキル限リハ、異性ニ惹カレズニハキラレナイ。コノ氣持ハ死ノ瞬間マデ續クト思フ。九十二ナツテモ子ヲ産ンデミセルト云フ久原房之助ノヤウナ精力ハナク、既ニ全ク無能力者